

ただ 大山ブロッコリー収穫真っ只中

名実ともに大山ブロッコリーにするべく奮闘中！



鳥取西部農協ブロッコリー生産部長
兼中山支部長
わたなべてるゆき
渡辺輝幸さん（下甲、55歳）

初夏どりブロッコリーの収穫が5月6日から始まっています。これから6月下旬まで、町内のブロッコリー畑では収穫作業が行われます。

自らも夫婦で延べ5ヘクタールを栽培している渡辺さん。収穫のピーク時は夫婦で手分けをし、輝幸さんは深夜0時から収穫を開始し、約100ケース（およそ500kg）を出荷することもあります。また気温が高くと一気に成長し、4、5日間集中して収穫作業が続く時があります。「管理は機械化されていて比較的楽ですが、収穫は依然たいへんですね」と話します。

昨年の秋冬どり分からは、西部農協産ブロッコリーに「大山ブロッコリー」と名を付け、大山の絵が入った専用のダンボールに入れて販売しています。大山町では延べ300ヘクタール栽培されており、平成19年度の販売実績は9億2千万円を超えました。市町村では西日本一です。

これからは地域ブランドとして大山ブロッコリーに他産地との違いを付けたいという渡辺さん。「今後、有機肥料を主体とした特別栽培に力を入れ、名前だけでなく中身も変えて行きたいです」と意気込みを語ります。



予冷センターの予冷库で出荷を待つ町内産ブロッコリー。



大山町赤坂にあるJA鳥取西部大山青果物集出荷予冷センター

現在、町内産の約8割は名古屋・京阪神・岡山・広島・四国などの県外の市場やスーパーへ運ばれて販売されています。「今後は東京への出荷を予定しています。大山ブロッコリーを通じて大山町を広く発信していきたいです」と抱負を語っておられます。

大山恵みの水でPR！



大山町と大山のPRを行うために、「大山北壁の水」ペットボトル（1本500ml）を作りました。北壁を望む標高700m地点から採った水を大神山神社奥宮で「健康と幸せ」を祈念して頂いた水です。町で行うイベントや会議などで使いますが、希望があれば販売もできます。ふるさと大山町のお土産などにご利用下さい。問い合わせ先：役場水道課（名和分庁舎内）電話 0859-54-5204

今月の税

国民健康保険税（1期分）
町県民税（1期分）
介護保険料（1期分）

納期限は

6月30日（月）



大山町広報 6月号 No.45

◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ

<http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち（5月1日現在）

○人口：18,935人（5）

男：8,999人（-1）

女：9,936人（6）

○世帯数：5,926世帯（11）

編集後記

新緑の季節は気候もよく、行事や農事も盛りだくさん。皆さんお疲れは出ていませんか？3月末に開通した山陰道から見下ろす町の景色は季節の移り変わりを感しさせてくれます。▼そろそろ蛍が飛び交う頃です。たくさん見られるといいですね。K